

発行者/杉田 浩康 事務局/佐伯 和人 〒393-0045 諏訪郡下諏訪町南四王6150-9-305 TEL & FAX 0266 (26) 7939
印刷所/双葉印刷 編集者/沼田 陽子 〒397-0001 木曾郡木曾町福島5604-1 TEL & FAX 0264 (22) 3683
長野県山岳協会 HOMEPAGE URL <http://www.nmaj.org/>

我々の仲間になりませんか

理事長 河竹 康之



▲ 阿弥陀岳南稜 CMC:河竹康之

長野県山岳協会は新たな登山グループ、山岳会の入会を歓迎します。また個人会員も募集します。

1 規約を改正しました

① これまで本拠地が長野県内に限定されていましたが、今年からは「県外を本拠地としていても、理事会

にて審議した上で加盟を認める」としました。

② これまでは加盟を申請するのに「規約、役員名簿、会員名簿」が必要でしたが、この項目を削除しました。

③ 加盟分担金については、初年度分を免除します。この間はお試し期間として、ぜひ協会を活用ください。また二年目以降の分担金についても、減額していく方向で今

後検討を進めていきます。

2 協会のメリット

- ① これまでにあったもの
◇ 山仲間の横のつながりができます。
- ◇ 山岳センターに設置してある低酸素室を安価に使えます。
- ◇ 山岳センターでの講習を安価で受けられます。
- ◇ エッジ&ソファの会員登録が二〇〇〇円→一〇〇〇円になります。
- ◇ 指導員資格の取得、保持ができます。

② 今後検討を進めるもの

- ◇ 山岳センターと共催でのオンライン講習会を企画し、協会員は安価もしくは無料で受講可能とします。
- ◇ 新規会員が増えれば、新人合同訓練や技術講習会を企画します。

気の合った仲間と登るのもいいですが、同じ趣味を持つ多くの人達と交流して、技術を高め合ったりするのもいいものです。ぜひ我々の仲間になりませんか。お問い合わせは事務局までお願いします。

長山協事務局

tyosankyojimu@amail.plala.or.jp
TEL 0266-261-7939

古原名誉会長 ご逝去を悼む

会長 杉田 浩康

去る二月十七日、古原和美名誉会長(九七歳)がお亡くなりになりました。

豊科保健所長を務めながら、県内山岳会の組織化に尽力され、一九六一(昭和三六)年、長野県山岳協会の前身「長野県山岳連盟」を結成し、初代会長に就任されました。一九六四(昭和三九)年には、長野岳連主体の登山隊長として、当時未踏の最高峰ギャクン・カン(七九二二m)に挑み成功に導きました。また一九六九(昭和四四)年、長野県

山のニュースは
信濃毎日新聞

信濃毎日新聞ご購読のお申込は ☎ 0120-81-4341 まで

春山 山行報告



山幸グループ 針ノ木雪渓



CMC 明神岳



GDM 鹿島槍ヶ岳



諏訪山岳会 シダクラ沢

駒峰山岳会

3月14日 9名

雁田山(刈田山)

天気も良く、雪積る北信五岳が徐々に揃い、要所要所眼前に迫る美しさに度々感嘆。八方腕の力強さ、何度見ても飽きない。

4月10日 6名

簫ノ笛山

池山までの周回コース急登が途切れることなく続く感じ。ロープが設置された場所があり、天候が悪い時は要注意のルート。遊歩道は雪原。途中カモシカと遭遇。右後ろ脚を痛めていて、痛々しい歩き方だった。

5月4日~5日 空木岳 7名

五月に不安定な天気が続き予想以上に雪が積り、危ない箇所はロープを張って通過。ヒュッテの土間は凍結、ガス等も雪に埋もれ使用不可。コンロで作ったすき焼きは美味しかった。

飯田山岳会

4月10日~11日 5名

三ツ石岳・仙丈ヶ岳

尾勝谷出会の橋から入り、

丹溪新道との合流までは、三ツ石山頂上経由のヤブ漕ぎ急登もあるバリエーション。魅力いっぱいこのルートで、残雪の仙丈ヶ岳を満喫した。

伊那山の会

5月2日~3日 6名

小仙丈ヶ岳

前日まで降雪で小仙丈ヶ岳からはトレースがなかったのと強風のため、九合目の手前で引き返した。



伊那山の会 小仙丈ヶ岳

山幸グループ

5月1日 3名

針ノ木雪渓

扇沢はGW中とは思えないくらいの人少なさ。天気が悪くなるのが分かっていたので早めのスタート。快晴の天気も最初だけ、吹雪いてきたので峠の途中の二一四〇m付近で撤退した。

CMC

5月3日~5日 2名

明神岳主稜

明神岳V峰から主稜を往復した。初日は強風をV峰大地でのしぎ、二日目は快晴のもと、主稜まで快適な登攀となった。三日目は再び不穏な天気となり、急いで上高地に下りた。

諏訪山岳会

3月14日 4名他

鎌ヶ峰

牧場近く駐車場へ尾根取付き、頂上へ駐車場

4月18日 2名

奥多摩シダクラ沢

惣岳バス停へシダクラ沢出会へ入渓(七四〇m(左沢))惣岳山北尾根(二〇〇m付)近に抜ける惣岳山へサス沢山へ奥多摩湖

5月3日~4日 2名

鹿島槍ヶ岳天狗尾根

3日・大谷原へ荒沢へ天狗尾根へ天狗の鼻(BC)へ4日・BCへ天狗尾根へ鹿島槍ヶ岳北峰へBC撤収へ天狗尾根へ大谷原

奥穂高・前穂高を全眺できる湯けむり館

中の湯温泉旅館



夏は焼岳、冬は上高地の基地として満喫して下さい。

スノーシューレンタル有
松本市安曇中の湯
TEL 0263-95-2407
FAX 0263-95-2514

爺ヶ岳&鹿島槍ヶ岳
北アルプス入門コースベストワン
柏原新道で手に入れる大パノラマ
冷池山荘・種池山荘・新越山荘
連絡先 大田市平借馬5328
TEL 0261-12211263



http://www.nishiitoya.com E-mail info@nishiitoya.com



松本市上高地
TEL 0263-95-2206
冬期事務所 (11月中旬~4月中旬)
松本市浅間温泉3-26-10
TEL 0263-46-1358

東北信支部

★グループ・ド・モレーヌ

5月1〜3日 9名

鹿島槍西俣、鎌尾根下部

★中条山岳会

5月3日 3名

虫倉山

★ホワイトパーチ長野

5月4日 4名

五竜岳大遠見

★長野山岳会

5月4日 3名

鍋倉山スキー

★中野山岳会

5月11日 5名

虫倉山

国民体育大会山岳競技の変遷

2

顧問 田村宣紀

私はその後も国体山岳競技との関わりは深く、監督や審判員もしたが、この競技のとりわけ公平性への疑問は目を追うごとに大きくなっていった。

世界ではヨーロッパを中心にスポーツクライミングが急速に普及しており、若者に人気の競技となっていた。

一九九一(平成三)年春、日本山岳協会会長に就任された斎藤一男から要請があって、私は日本山岳協会常務理事として国体山岳競技を含む「競技登山部」を担当することになった。

ある日、森山儀雄と相談して、日本でのスポーツクライミングを束ねる北山真、山崎順一、そして私の四者会談をセッティングした。

課題は国体山岳競技の改革

であり、将来的に国体山岳競技をスポーツクライミングに置き換える構想についてであった。

長野山岳協会は、一九九一年の北信越国体山岳競技会の主管団体として、諏訪市夢ノ海で行った「登攀競技」に人工壁を取り入れた。全国初の試みであった。

勝敗を競うスポーツの基本は、公平性、普遍性、そして観客の有無である。

国体山岳競技は、「縦走」も「踏査」も「登攀」も、山の中なので観客はゼロに近く、また天候によって有利と不利がはっきりする。

一九九三年春、日本山岳協会の常務理事会は「競技登山のあり方」の諮問を決めた。

諮問されたのは、柳沢昭夫(国立登山研修所所長、大町

山の会)を座長として、登山医学、弁護士、ジャーナリスト、現国体山岳競技責任者、スポーツクライミング関係者が諮問委員となった。

国体山岳競技はスポーツクライミングをもって実施することが望ましいと結論づけて、一九九三年四月三日に答申した。この答申での国体山岳競技の改革課題は、その後、残念ながら無視され続ける運命を辿る。

日本山岳協会自身による改革ではなく、「答申」を見ていた日本体育協会からの「天の声」で改革することになる。

縦走・踏査・登攀の三種目が廃止されスポーツクライミングが登場したのは、二〇〇八年の大分国体であった。答申から何と十五年という歳月が流れていた。(続く)

これからの主なイベント

昨年は新型コロナウイルスの影響で多くの行事が中止になりましたが、今年は再開します！左記は一例です。詳細はHP等でご確認ください。

7月10〜11日 北信越国体(小谷村)

7月28〜29日

ジュニア登山教室2(自然体験教室、星空観察会)

7月〜8月

夏山登山教室(東北信、中

信、伊那、諏訪の各支部)

諏訪支部(8月22日)

9月5日

ジュニア登山教室3

(高瀬渓谷)

9月26日

八ヶ岳清掃登山(諏訪支部)

10月2日

長山協キャン in 小川山

(指導委員会)

令和4年1月8日

ジュニア登山教室4

(自然体験教室)

令和4年2月

山のセミナー(国際部)

6月〜9月

動画での情報提供(下り、

バランス)、新人向け講習

会(医学委員会)

槍とともに95年



槍ヶ岳肩	槍ヶ岳山荘	南岳	南岳小屋
直通 090-2641-1911	直通 090-4524-9448	直通 090-4524-9448	直通 090-4524-9448
槍沢	槍沢ロッジ	表銀座	大天井ヒュッテ
直通 0263-95-2626	直通 090-1401-7884	直通 090-1401-7884	直通 090-1401-7884
岳沢	岳沢小屋	お問合せ	槍ヶ岳山荘事務所
直通 090-2546-2100	直通 090-2546-2100	松本市埋橋1-7-2	松本市埋橋1-7-2
		事務所	事務所

TEL 0263-35-7200 FAX 0263-35-0637

フリークライミング、アルパインの練習はもちろん登山、沢登り、レジャー、基礎体力向上にも！初心者歓迎！老若男女、誰でも楽しめます！

Climbing Center ARTWALL

平日 13:00〜22:00 長野市真島町河合189-1
土 10:00〜22:00 TEL 026-284-8136
日祝 10:00〜20:00 URL http://artwall.jp

クライミング施設設計・施工、ホールド販売 etc. お気軽にご相談ください！

山とスキー専門店
ブルリン

松本市中央2-1-7-14
TEL・FAX 0263-33-3633
営業時間 11時〜18時30分
(日祝18時) 火・水曜定休



二〇一六年の年末から年始にかけて、単独で黒部横断の計画を立て、成功した。鹿島槍ヶ岳から十字峡に下り、黒部別山から立山を目指す計画だった。前年に単独の北鎌尾根を成功させた直後、この計画を思いついた。当時、冬季の単独縦走を七年ほど行っていて、黒部ダムの上流から黒部横断は成功させていた。北鎌を成功させた今、やはり単独での十字峡渡渉の黒部横断に挑戦してみたい。そう思い、この計画を立てることになった。

鹿島槍から牛首尾根を下り十字峡に下降した。十字峡に下りる日は少し雨が降っていた。十字峡に近づくとつれ、尾根の傾斜は急になり、雪も少なくなっていた。最後は懸垂下降で十字峡を下りる。見通しのいい場所から下降したが、そういう場所は支点にする樹木が少なく、樹木を探すのに苦労した。何とか黒部川の河原に下りたら、雨の中の渡渉だ。流れは穏やかだが腰まで水没した。単独なので確保はできない。

十字峡からは黒部別山北尾根を登った。北尾根、真砂尾根、室堂からの下り、ずっとラッセルだった。当然、ラッセルは交代できないので、体力と忍耐力が求められる。最後は本当に疲れた。今回の計画は成功したが、成功しなくても厳しい山と向き合うことで感じられるものがあると思う。山の中に入り山と一体となった喜びのようなものも。この山行を終えてとても大きな喜びを与えてもらえたと感じている。

クライミングメイトクラブ
正木喜啓

ミューズ 山の失敗談

駒峰山岳会
福澤勝好

ニュージーランドで大当たり

二〇一七年一月、我が会の六〇周年行事でニュージーランドに行く。会員六人が参加。四名はサウスアルプス山麓トレッキング。林秀也氏と自分は南島でのバイクツーリングの工程を済ませ、北島にあるタラナギ山に登山する。前日に車で、登山口までは確認したから大丈夫だ。この国の慣れない食事では、日本食のようなスタミナ食にはありつけない。Y・Hで朝食はパン、



サラミ、果物で済ませる。登山口に着くと同時にタラナギ山を朝日が赤く染める。ザックを背負い、急な林道(幅二m位)を進む。見たこ

ともない樹木の林がジャングルを作り、聞いたことのない小鳥が鳴いている。こんな未知のエリアを行くのは楽しさがある。

ところが、なんとということか腹痛が起き、下痢を二、三回催す。どうも今朝飲んだ水に当たったらしい。行動食は余り高エネルギーでないので、パワーが出ない。国内の山ならリタイヤだろう。けれどもこのチャンスは二度とない。諦める訳にはいかん。林道終点の避難小屋に着く。秀さに先行してもらい、バテバテだが、火山灰の砂礫の急斜面を登る。何人かの登山者

に追い越される。途中には標識がなく、やがてガスで、ホワイトアウトとなり、コンパスで方向を確認する。

やがて目指す岩稜ピークに出る。時折、青空がのぞき、頂上が見える。不安定な岩場をトラバースし、雪の残る火口底に下る。「おーい、秀さ」と叫ぶと、岩の上に秀さの姿が見えた。最後の急な岩斜面を這って登ると、二五・一八メートルのタラナギ山頂だった。不用意に生水を飲んでしまったこと。食べやすい食糧、高カロリー行動食を持って行かなかったことを反省し、日ごろの山行に生かしている。

山と山は相連りて美し
山と山は相隣りて美し

双葉印刷(有)

〒900-0001 松本市東二二二一六
TEL (0263) 3212263
FAX (0263) 3677128

長野県山岳協会の個人会員になりましたよう

信州の山に登り、学び続ける。安全で豊かで楽しい登山の実践を目指し、一緒にしませんか。各種特典もあります。詳しくはウェブページ「個人会員」から。

△から、

山の写真やコメント、ローカル情報、協会情報の共有など、みんなで作る楽しいWebページを目指します。協会員のみさまの情報提供をお待ちしています!!

△投稿・お問合せはメールフォームから、

§ ホームページ

§ Facebook

§ Instagram

編集後記
急ではありますが、コロナ禍で今後の広報のあり方を検討した結果、ウェブの方を充実させ、紙面は縮小してお届けすることになりました。引き続き、「やまなみ」をよろしく願います。